

～安心して希望する治療やケアを受けるために～
事業名 独自の特定不妊治療費助成を実施し、産後母子ケア事業を拡大します

ここがポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆特定不妊治療費の助成を手厚く支援しています ◆産後の母子への支援を充実するため、デイサービスの実施場所を拡大します 	事業費
		特定不妊治療費助成 88,617千円 (第3回定例会補正額 35,008千円) 産後母子ケア事業 145,754千円 (第3回定例会補正額 28,914千円)

不妊に悩む方への支援



■ 特定不妊治療費助成
 区は平成19年4月から「港区特定不妊治療費助成事業」で治療費の一部を助成してきました。令和4年4月より不妊治療の保険診療が開始された以降も、保険診療の対象にならない経費が一部あるため、経済的負担を軽減するため、**港区特定不妊治療費(先進医療、自由診療)助成金制度**として、治療費の助成を行っています。
助成金額:1回の助成上限を30万円として、先進医療又自由診療の実施にかかる自己負担額の総額(東京都先進医療費助成の対象となる場合は東京都の助成額を控除)
 →区独自の特定不妊治療費助成金制度のうち、自由診療を申請する方が増加

■ 港区不妊・不育相談ダイヤル
 令和4年5月から不妊症や不育症についての悩みに、自ら経験をしたピアカウンセラーが電話またはオンラインで相談に応じています。



産後母子ケア事業

概要



● 宿泊型ショートステイ事業の施設の拡大
 産後に母親が体を休め、授乳等の指導を受けやすくするため、実施場所を拡大
 令和4年度5か所→令和5年4月7か所→**令和5年9月から8か所**

【宿泊型ショートステイ事業:施設名】

愛育産後ケア子育てステーション	愛育病院
虎の門病院	山王病院
聖路加助産院マタニティケアホーム	東京都済生会中央病院
東都文京病院	日本赤十字社医療センター



● デイサービス事業施設の拡大
 日帰りで乳房のケア・相談、授乳や育児の指導が受けられる施設を拡大
 令和5年4月1か所→令和5年9月から2か所→**令和5年11月から3か所(予定)**

【デイサービス事業:施設名】

Mamma & Bambini(マンマ&ばんびい)	愛育産後ケア子育てステーション
東京都済生会中央病院(11月から実施予定)	



問合せ 	課長 健康推進課 二宮 ☎ 03-3455-4427(直通)
	係長 健康推進課 地域保健係 遠藤 ☎ 03-6400-0084(直通)